

10

OCT. 2023

みかわ 集落支援だより

No.96 

みかわ😊PICK UP

小さな種が、おいしい蕎麦になるまで



東谷さぬきパークで、22回目のそばの種まき行事がおこなわれました。

そば作り事業をおこなう東谷さぬきパークの三浦篤会長にお話をうかがいました。

22年に渡って、そば作りでむら・まち交流をおこなっている東谷さぬきパーク。今年は21組63名の年間会員さんと一緒にそば作りをします。まずは8月20日に開催された種まき行事からスタート。そして11月の収穫祭、12月のそば打ち体験、最後に4月の水車まつ

りまで、1年を通して様々な体験交流事業を、三浦会長を中心におこなう予定です。種まき行事の翌週、岩国基地のご家族がさぬきパークでそば打ち体験をされました。「自分で育てて打ったそばを、家族で食べるのが日本の農村の食文化。」と、三浦会長が伝えていました。



上 そば打ちで国際交流
右 種まきから1週間後の様子

まちの話題

地域の皆さんが、様々な活動等に参加されている様子をお届けします。

亀山つつじ愛好会「整備活動」

8月26日、9月11日



亀山つつじ愛好会とふるさと応援しやろう隊は、この11月で結成9年目に入ります。地域の皆さんの「ふるさとの美しい景色を荒らしたくない」という思いが活動の軸となり、長期に渡ってきれいな景色を保っておられます。

亀山つつじ愛好会とふるさと応援しやろう隊の皆さんが、根笠運動公園の草刈り作業を8月26日に、亀山のかすら切り作業を9月9日にされました。

10月7日のかじかの里ウォーキングに向けて、みんなでグラウンドの草を特に念入りに刈り、とてもきれいになりました。暑い中、皆さんお疲れ様でした。



どんぐり会「トールペイント」

9月11日



支援員さん
最近何しちよるん？

「美川町にとって必要な 集落支援とは？」

7月から9月にかけて、集落支援員の研修に4つ参加しました。その中で、山口県内や他県の集落支援員さんの事例発表を拝見する機会がありました。人手不足は、過疎地域のお悩み上位に必ず入る問題です。事例発表をされた皆さんの地域では、過疎化や高齢化で人手がどんどん減っていく中、様々な取り組みや工夫をされていました。同じ過疎地域でも、置かれている状況は様々です。これからも美川町が必要とする支援について考えていこうと思います。

どんぐり会のみなさんが、トールペイントの作品作りに挑戦されました。講師のマサキユミ先生とみなさんは20年来のお付き合いだそう、筆を持つ手を動かしながら和気あいあいと楽しい時間を過ごされました。完成したのは、鮮やかな蘭の花が彩る割烹着。家事や畑仕事がかどりそうですね。



「同じ図案でも、ひとりひとりの個性が出てどれも素敵になります。それがトールペイントの魅力です。」と、マサキユミ先生。



発行

美川地域 集落支援員 藤田陽子
岩国市役所美川支所 地域振興班 TEL0827(76)0329
〒740-0502 岩国市美川町四馬神 1057

みかわ集落支援だよりは美川支所でも配布しています。
岩国市ホームページでもご覧いただけます。▶▶

